

プラグコードの種類

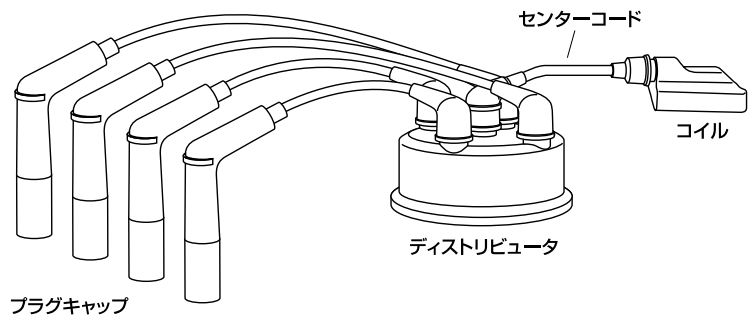
- 1.センターコード付タイプ
 - ノーマルタイプ (記号なし)
 - ダブルコイルタイプ (記号△)
- 2.センターコードレスタイプ
 - コイル内蔵ディストリビュータタイプ (記号◎)
 - 両極性タイプ (記号◎)
- 3.コイル一体型プラグキャップ
 - ダイレクトイグニッション (適応表内のプラグコード品番欄に(ダイレクトIG)と記載)
 - セミダイレクトイグニッション(両極性タイプ) (記号◇)

(記号)は適応表内のコード本数欄に記載

1.センターコード付タイプ

プラグコード本数 気筒数+1本(センターコード分) ダブルコイルタイプは、気筒数+2本(センターコード2本)

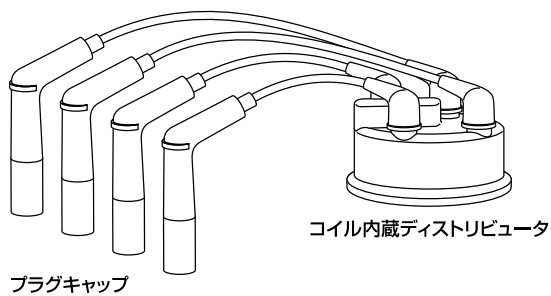
古くから使用されている点火系です。
1台に2セット使用した物がダブルコイルタイプ
(トヨタ車V8エンジンの一部で採用)です。



2.センターコードレスタイプ

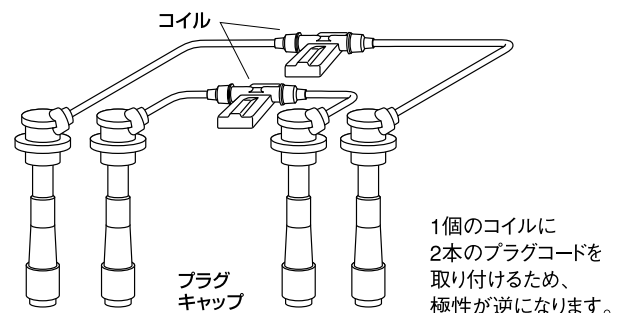
コイル内蔵ディストリビュータタイプ

プラグコード本数 気筒数と同数



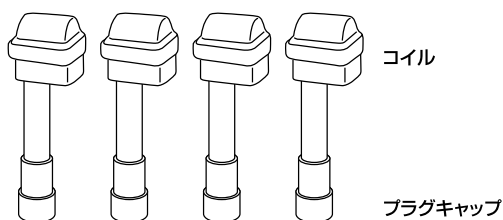
両極性タイプ

プラグコード本数 気筒数と同数



3.コイル一体型プラグキャップ

ダイレクトイグニッション



コイルとプラグキャップが一体となっています。

※ダイレクトイグニッションタイプに相当する当社製品はありません。

セミダイレクトイグニッション(両極性タイプ)

プラグコード本数 気筒数の1/2本

